

2017年10月22日(日)10:00~16:00

第1部 10:00~12:30

「心理学から考える子どもの防犯とこころのケア」

【講師】齋藤 梓 先生 (目白大学心理カウンセリング学科専任講師)

子どもたちが被害者となる痛ましいニュースは、後を絶ちません。

そこで、この研修会では、心理学の観点から、子どもを犯罪の被害から守るためにできること、そして、もしも子どもが何か被害に遭ってしまったときに、まわりの大人が子どもたちのためにできることを取り上げます。

保護者の方だけではなく、地域の方、日頃、お子さんと関わっていらっしゃる方、皆さんで子どもの安全と安心を確保する、こころをケアする方法を考えていただければと思っております。

どうぞ奮ってご参加ください。

第2部 13:30~16:00

「アタッチメント(愛着)に関する問題行動とその支援」

【講師】徳山 美知代 先生 (静岡福祉大学社会福祉学部教授)

子どもは諸々の能力を秘めて生まれてきますが、養育者の関わりによって生じる養育者との相互作用を通して、自分・他者・関係性について学習します。特に子どもに不安・恐れが惹起された時にそれを特定の養育者によって低減され、安心感を積み重ねることによって、子どもは困った時には保護してもらえるとといった特定の養育者に対する信頼感を形成します。

こういった子どもと養育者との関係性のことをアタッチメント(愛着)と呼びます。

虐待やネグレクトを含む不適切な養育を受けた子どもは、不安・恐怖が低減され、安心感を積み重ねる経験に乏しく、安定したアタッチメント形成が阻害され、それが問題行動として表れます。養育者との間に形成されたアタッチメントが後の人生における対人関係のとり方やパーソナリティ形成の原型となります。

この研修会では、子どもの問題行動についてアタッチメントの視点から理解し、その支援について考えていきます。

【会場】 NPO CESC(セスク) [NPO カウンセリング教育サポートセンター] ☎03-3233-3363

【対象】 東関東支部および日本カウンセリング学会会員、一般の興味のある方

【参加費】 A 東関東支部会員 1,000円 (支払は当日)
B 日本カウンセリング学会会員 3,000円
C 一般の方 5,000円

【申し込み先・問い合わせ先】

必要事項①氏名②会員の別(上記A~C)③携帯電話番号④メールアドレスを明記の上、下のメールアドレス、又は、FAXにてお願いいたします。

■Mail : oida27@west.cts.ne.jp ■FAX 03-3491-7456

【受講証】 全時間出席の方に発行します。

【地図】 NPO CESC(セスク) <http://www.npo-cesc.or.jp/>
千代田区神田神保町1-34 風間ビル3階
(地下鉄神保町駅 A5出口 徒歩4分)
(JR 御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口 徒歩8分)

